

▽前津 榮健 教授 MAETSU, Eiken



学 科： 地域行政 学科

担当科目： 行政法 演習

行政法特殊研究 行政法特論 地方行政関係法(大学院)

学歴等のプロフィール

- ①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

- ① 明治大学大学院法学研究科博士前期課程修了
 ② 法学修士
 ③ 日本公法学会、自治体学会、日本自治学会
 ④ 沖縄県情報公開審査会会長、沖縄県行政改革懇話会委員、
 那覇市情報公開及び個人情報保護審査会会長
 浦添市情報公開及び個人情報保護審査会会長
 豊見城市情報公開及び個人情報保護審査会会長

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1、教育活動・方法の実践例 1) 行政法 I	2010 年 9 月 ~ 2011 年 2 月	後期、対象学生、法律学科・地域行政学科 2 年次、4 単位、登録者数 259 名。
2) 行政法 II	2010 年 4 月 ~ 7 月	前期、対象学生、法律学科・地域行政学科 3 年次、4 単位、登録者数 131 名。行政法 I・II ともに受講生は多いが、毎時間 20 名程指名し、質疑応答している。
3) 専門演習 I・II	2010 年 9 月	・ゼミ報告では、行政判例や行政実例を取り上げ、原告・被告、住民と行政に分かれ議論させている。 4 年次の最終報告については、学生に自治体等関係機関を積極的に訪問し、ヒヤリング、住民アンケート調査等を実施し、報告するよう指導している。
4) 行政法特論 I 行政法特論 II	2010 年 4 月 ~ 7 月 2010 年 9 月 ~ 2 月	前期、対象院生 1 年次、6 名。 後期、対象院生 1 年次、8 名。

5) 行政法特殊研究 I・II	2009 年 4 月～2010 年 2 月	通年、院生 3 名。修士論文審査主査・
6) その他 ゼミ活動		毎年ゼミ学生に離島行政の現状と課題を理解させるため、調査旅行を行っている。2010 年度は、法律学科は与那国町役場、地域行政学科は竹富町役場を訪問し町長、職員等と意見交換を行った。調査旅行については、毎年沖縄県町村会発行の「自治おきなわ」に掲載している。
2. 作成した教科書 1) 『ベーシック行政法』 (共著) 法律文化社 2010 年	2010 年 11 月から現在に至る	2010 年度後期から、行政法 I・II で使用している。
『テキストブック行政法』 (共著) 法律文化社 2005 年	2006 年 5 月～2010 年	2006 年度後期から、2010 年前期まで、行政法 I・II で使用。
3. 学生支援活動 1) キャリア支援	1992 年から現在に至る	・国家・県・市町村公務員採用試験一次合格者を対象に、面接カード作成、面接、小論文、プレゼンテーション等の 2 次対策指導を行っている。
4. 学外での教育活動 1) 沖縄県自治研修所 行政法の講義・演習担当	昭和 63 年から現在に至る	県および市町村職員対象の研修
5. 教育改善活動 1) FD 研修会への参加 「大学の情報公開はいかにあるべきか」への参加	2010 年 6 月 26 日 工学院大学(新宿キャンパス)	大学セミナーハウスFD研究会に参加し、大学における情報公開について意見交換を行い、現状と課題について知見を得た。

研究業績等

【 主要論文及び主要著書 】

- ・「基地と情報公開」(『基地をめぐる法と政治』沖縄国際大学公開講座 15 東洋企画 2006 年)
- ・「市町村合併と情報の共有化～宮古島の事例から～」(『住民行政の窓』2007 年 10 月号)
- ・「個人情報保護法制定の意義と概要」(『うまんちゅ法律講座』沖縄国際大学公開講座 19 東洋企画 2010 年)
- ・『ベーシック行政法』(共著 法律文化社 2010 年)
- ・「第 8 章 第 4 期親泊康晴市政と議会」、「第 9 章 第 1 期翁長雄志市政と議会」、「第 10 章 第 2 期翁長雄志市政と議会」(『那覇市議会史 第 1 巻 通史編 那覇市議会の歩み』那覇市議会事務局 議会史編さん室 2011 年)

研究分野

情報公開法、個人情報保護法、地方自治法

【Eメール・ホームページ等】

平成23年10月13日現在